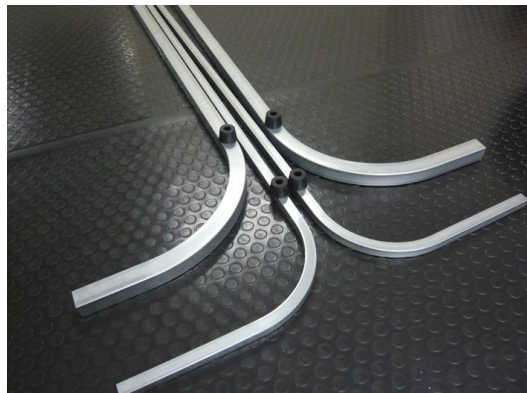




必要な工具：  
プラスドライバー  
10mm メガネ  
10mm ラチェット (10mm レンチ、スパナ可)  
ゴムまたは木ハンマー



パイプ B2 本とパイプ A2 本にそれぞれプラスドライバーで足を取り付ける  
パイプ A2 本とパイプ AO をゴムハンマーで取り付けて適当な位置にクロスプレートをセットする

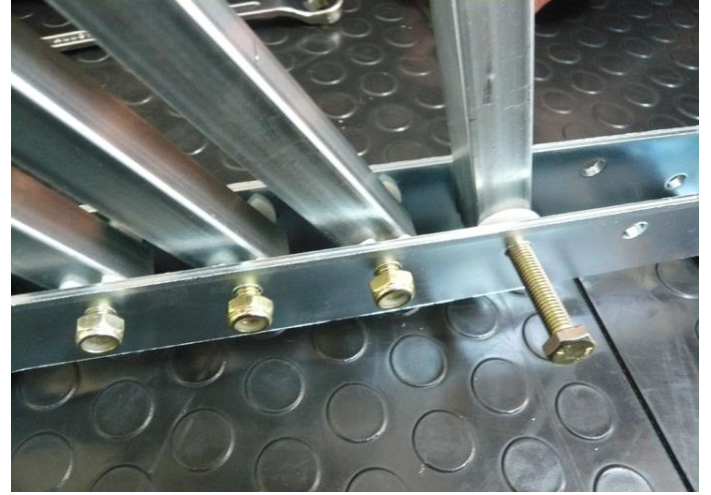
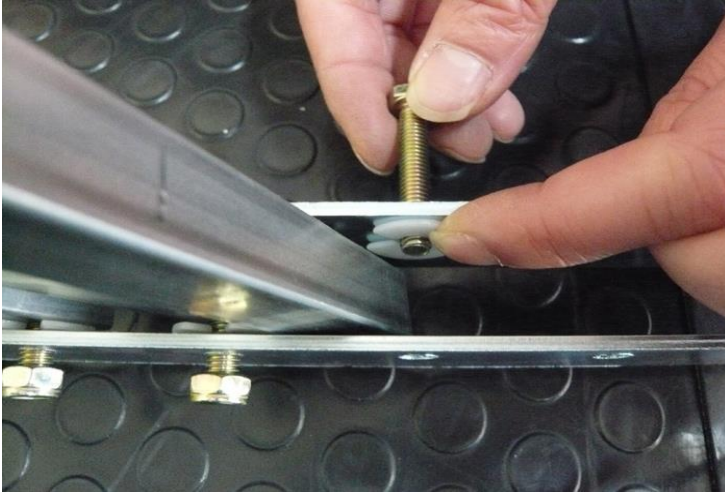


パイプ A に  
連結バーを  
組み付け、パ  
イプ L を組  
み付ける。  
(連結バー  
は仮締め)

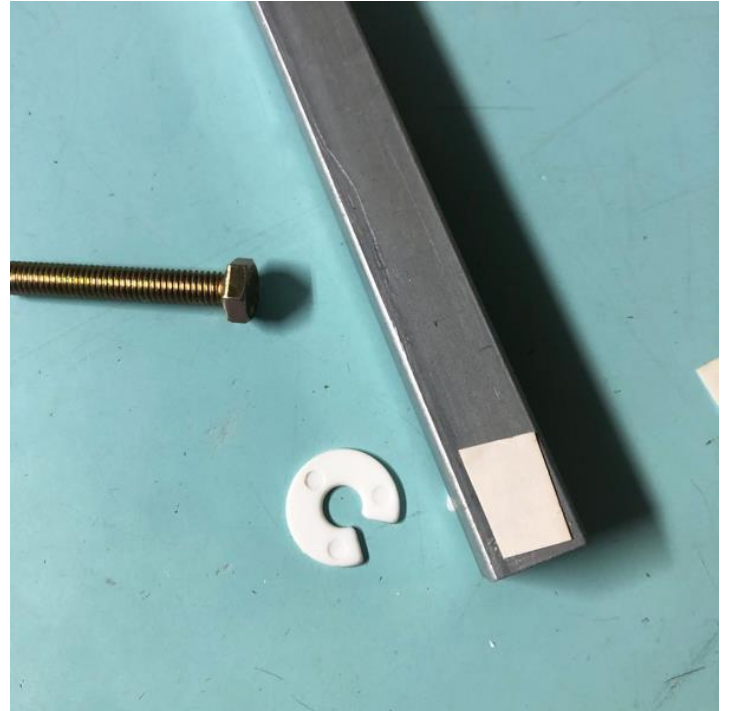
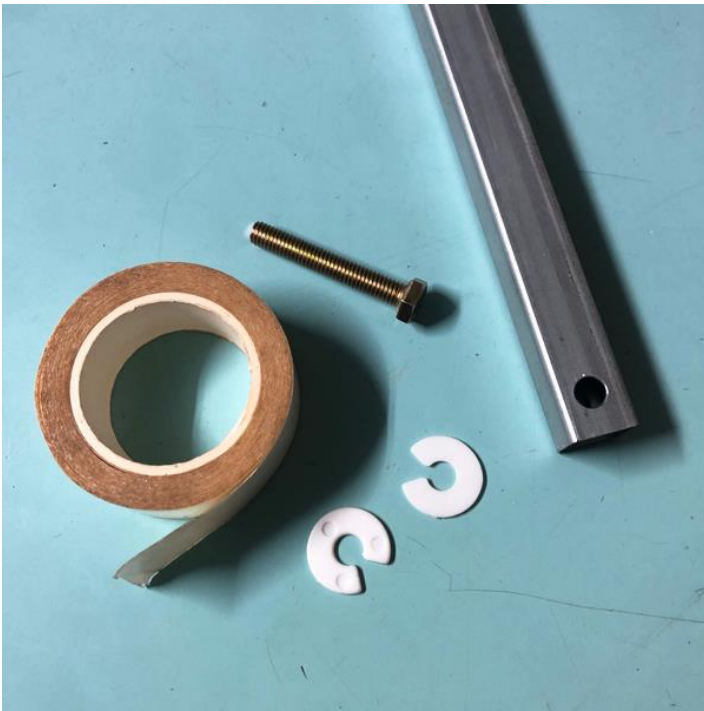


パイプ C をパ  
イプ L に組  
み付ける。パ  
イプ I を連結  
バーにナイロ  
ンワッシャー  
と共に組み付  
ける。  
(連結バーは  
仮締め)





パイプCとパイプBをワッシャーをはさんで順次取付ける。4本目のボルトは逆に取り付け。全て仮締め（ゆる締め）  
 ナイロンワッシャーの取り付けは下図のように予め極薄両面テープでパイプに貼り付ければスムーズに組み立て可能



予めボルト等で貫通させておく

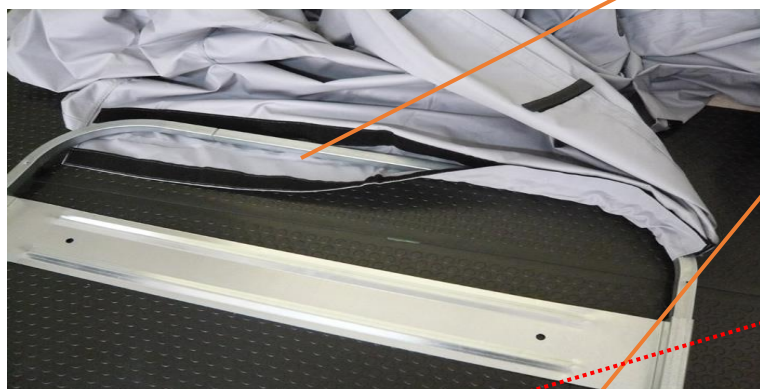


最後のパイプ B まで仮付け完了後、全てのボルトを連結バーから本締めする。締め付けの強さは手で動かし少し抵抗がある程度。  
 (絶対に強く締めすぎないこと)。ナットは緩み防止ナイロン付きのため締め付け途中で堅くなるがかまわずにある程度まで締め込む。  
 左画は左右の全てのパイプを連結バーに取り付け完了し、カバー取り付け直前の状態。



### ●カバーの取り付け

カバーの前側ベルクロをパイプ AO に巻き込ませ取り付ける。  
 カバー前側の見極めは、右のようにカバー内側を見たとき  
 ループが真ん中に一個ある側。 反対側は両サイドに一個ずつ  
 の 2 個のループあり。



一番前の真中のループにパイプ AP を通してパイプ I 両サイドと接続する。2 番目からは両サイドのパイプ C をループに通してからパイプ AP を順次接続していく



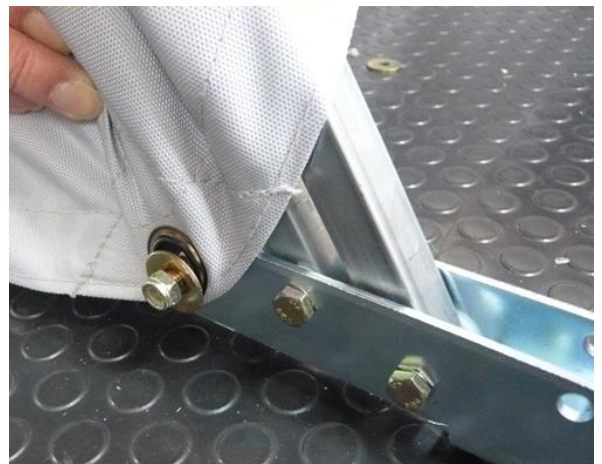
**\*\*パイプの勘合のためゴムハンマー等で叩きこむ際、しっかりフィットするため、プラスチックジョイントは、削れながら入っていきますので入り難い場合でもプラスチックジョイントは削らないこと**



一番最後のパイプ B（足付きパイプ 2 本）はカバーのサイドポケットに通してパイプ AP に接続する。パイプ AP を接続後、ベルクロを巻きつける



前から 4 番目の逆に取り付けたボルトにカバー下のハトメを取り付け、ワッシャー、ナットの順に取り付ける。可動する部分なので強く締めすぎないこと



カバー内側のベルクロを閉じます。最後に内側からみて左右によじれやゆがみがないことを確かめます。

左右のどちらかによじれを確かめる場合は：

1. 一番前下のベルクロが左右対称の位置にセットされていること
2. 両サイドのハトメ穴が無理なくボルトにとめることができるか
3. 閉じた状態を少し遠めで目視してよじれを確認

よじれがある場合はカバーを引っ張る等でよじれを解消することが必要。

バイクバーンを閉じた時、浮きがある場合は前後のベルクロの返しを浅くセットする。

\*設置場所が平坦でなく傾斜がある場合の浮きは修正不可なのでできるだけ平らな場所に設置する。